

2025年11月11日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、「農と緑を守り、地域社会の発展に寄与するため、役職員自ら意識改革により、リーダーシップを発揮します。」のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の生活においてお役に立てるサービスの提供をするための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（J A 共済連）が、共同で事業運営しております。

大阪南農業協同組合

I. 取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- ・ 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・ JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っておりますが、今年度は商品数に変更はありませんでした。
- ・ なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

①長期投資

将来の備えに向けて「長期投資」を前提とした投資信託であること。（テーマ型ファンドではないこと。）

②手数料

手数料が良心的な水準であること。

③運用実績

過去の運用実績が相対的に良好であること。

④将来性

これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向けては過度な分配金を捻出する投資信託ではないこと。

⑤運用体制

運用体制について、外部機関の評価を得ていること。

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、組合員・利用者の皆さまの生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となる連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 総合満足度は令和6年度で94.3%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

I. 取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

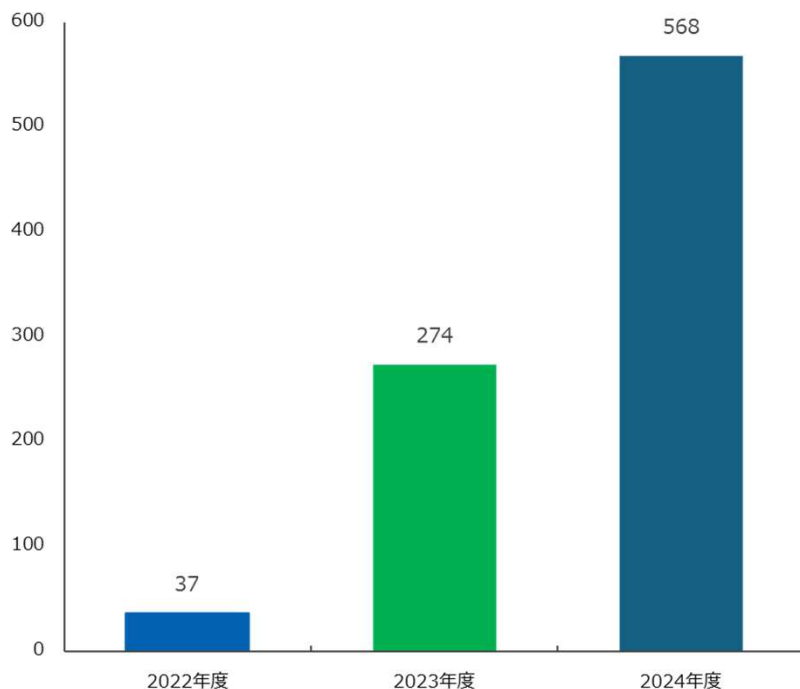
(1) 信用の事業活動

【原則 2 本文および(注)、原則 5 本文および(注 1 ～ 5)、
原則 6 本文および(注 1 ～ 7)】

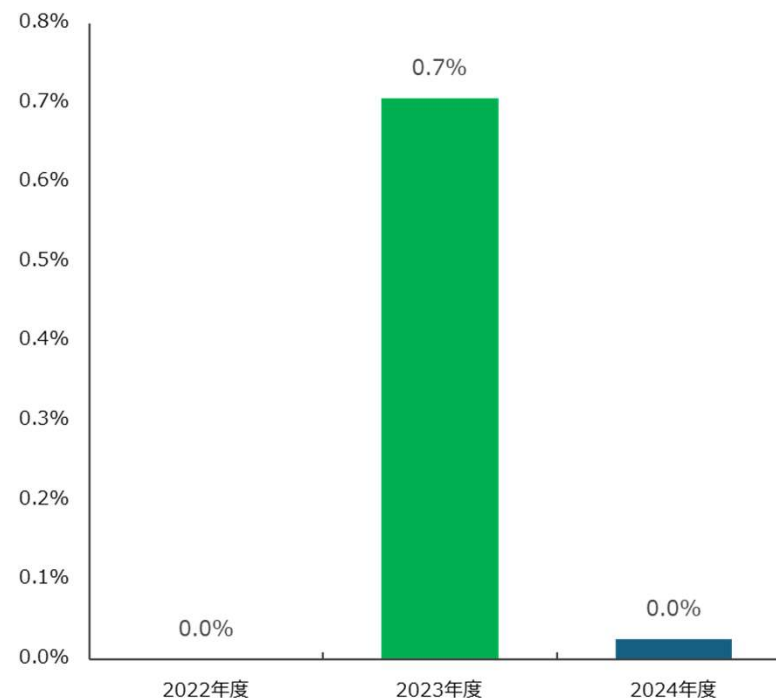
- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、毎月分配型ファンドを選択される組合員等の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>

(件)



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

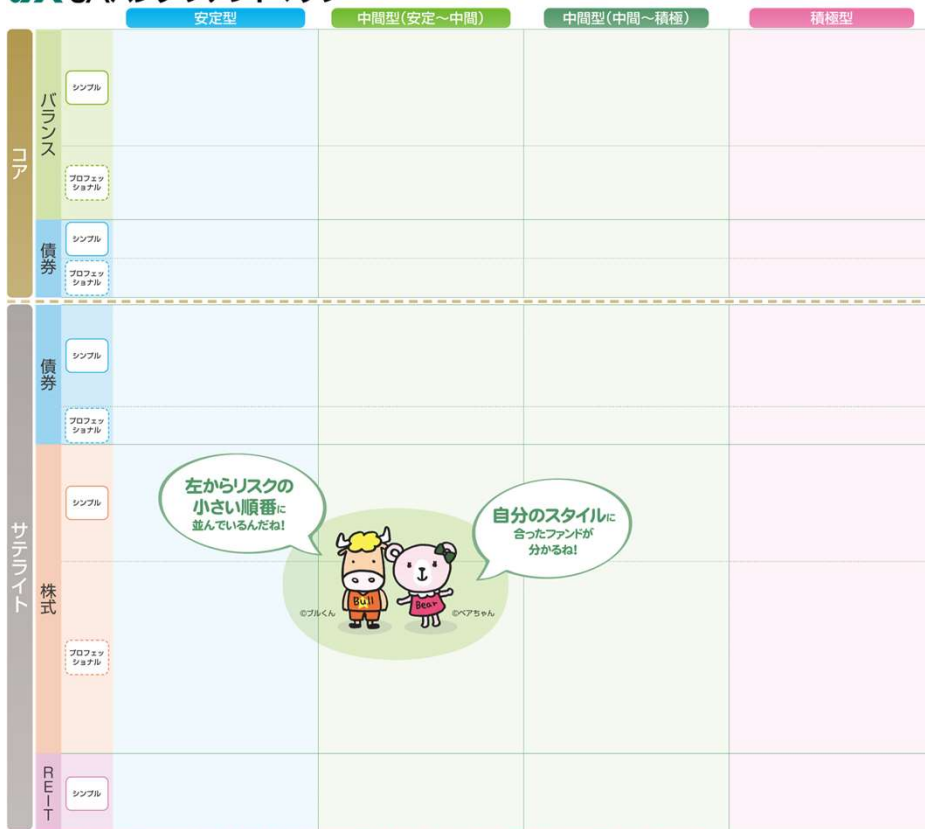
2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

（1）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ、資産運用ガイダンス等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートにより、当組合の提供する投資信託商品が長期運用を前提としたものであることなど、商品の性質を明確にしたうえで商品提案を実施しました。

JAバンクファンドマップ



② コア・サテライト戦略について



③ 投資対象のリスクとリターンに関するイメージ



※上記は一般的なイメージであり、市場動向によっては大きく異なる可能性があります。あくまで、将来の運用成果を表すものではありません。

④ リスクと投資カテゴリーイメージ

	安定型	中間型	積極型
リスク	小	中	大
商品イメージ	国内債券 海外債券（為替ヘッジあり）	海外債券（為替ヘッジなし）	国内株式 海外株式 国内REIT 海外REIT
		バランス	

※各ファンドのカテゴリーは、投資の参考となる情報を提供することのみに目的とし、リスク・リターンの目安として、「露出比率」が定められたものであり、投資家に購入・売却を勧誘するものではありません。

※「バランス型」は、債券比率の高低・為替リスクの有無等を基に判断しています。

※各ファンドのカテゴリーは、過去の運用実績に基づき一般的なイメージであり、市場動向によっては大きく異なる可能性があります。あくまで、将来の運用成果を表すものではありません。

「投資信託説明書（交付目録見直し）」のご請求、お申し込みは

安心でゆとりある将来のために。
JAバンクはお客さまと一緒に
資産形成・資産運用を考えます。
ぜひ、ご相談ください。

目次

- P1 私たちのお金をとりまく環境
- P3 資産形成や資産運用の必要性
- P5 お金の色分け
- P6 リスク・リターンの関係
- P7 資産分散
- P8 長期投資
- P9 時間分散
- P10 確立投資と一般投資
- P11 エントリー・分断投資
- P12 おトクな新制度
- P13 投資信託とは

I. 取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

① 共済仕組み・サービスのご提案

- ライフプランやニーズに合った共済にご加入いただけるよう、組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握したうえで、最良・最適な共済仕組み・サービスをご提案しております。

② 情報提供

- 各種公的保険制度の情報提供を行うとともに、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

③ 契約締結時の対応

- タブレット端末機「Lablet's（ラブレッツ）」を活用し、ご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

④ 高齢者対応

- ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時にはご家族の同席等を徹底するなどきめ細やかな対応を行っております。
- 高齢者対応における親族等の同席・電話等確認の割合は、令和6年度は89.5%となりました。

⑤ 各種手続きとアフターフォローの実施

- ご加入後も、3Q活動を通じて共済金の請求忘れの確認をするなど組合員・利用者の皆さまに寄り添った取組みを実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等にご負担いただいております。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則 3 本文および（注）】

- ・組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
 - ・営業部門から独立したリスク統括室を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。
 - ・以下の観点で利益相反のおそれのある取引を類型化し、効率的に管理することで、遺漏なく利益相反取引を検知する体制を整えています。
- ① お客さまと当組合の間の利益が相反する類型
（例：抱き合わせ販売や優越的地位の濫用等に該当する取引を行う場合。）
 - ② 当組合のお客さまと他のお客さまとの間の利益が相反する類型
（例：接待・贈答を受け、または行うことにより、特定の取引先との間で一般的な水準から乖離した水準で取引を行う場合。）

I. 取組状況

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

① 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材育成と態勢の構築

- ・当組合は、職員への研修実施、資格取得の支援など、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- ・組合員・利用者の皆さまのニーズに対して適切に対応・提案できるよう高度な専門性を有する職員育成のため、外部資格取得を推奨しています。

【2024年度取得を推奨している外部資格合格者】

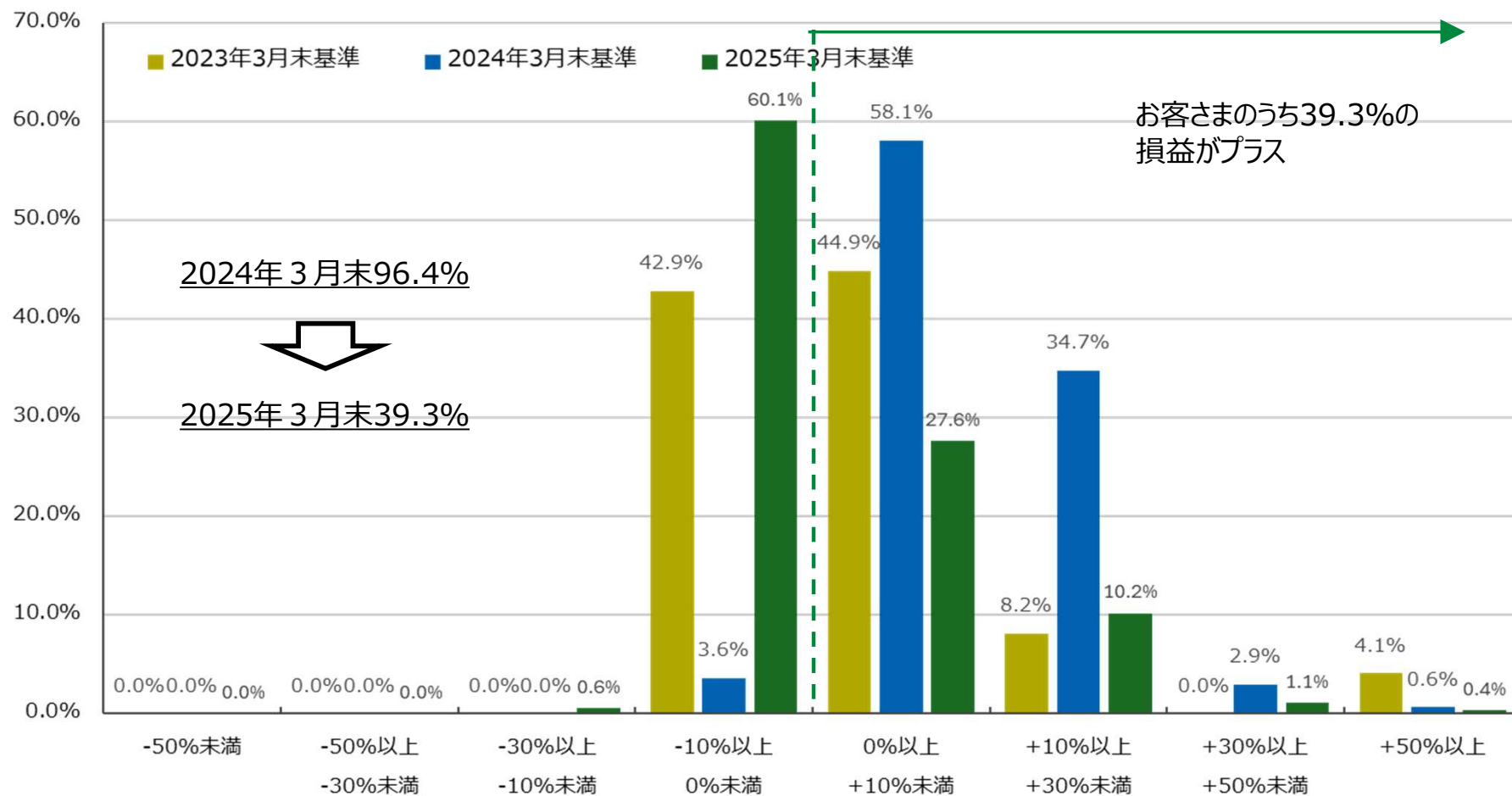
証券外務員1種	6名
内部管理責任者試験	9名
FP2級技能士	24名
金融窓口サービス技能検定	15名

- ・業績の評価にあたっては、「手数料収入への貢献度等」ではなく、組合員・利用者の皆さまのニーズに沿った商品販売を行った結果としての「預かり資産残高等」の他、「提案・販売プロセス」を評価材料としております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案を行い、2025年3月末時点では以下のとおりです。

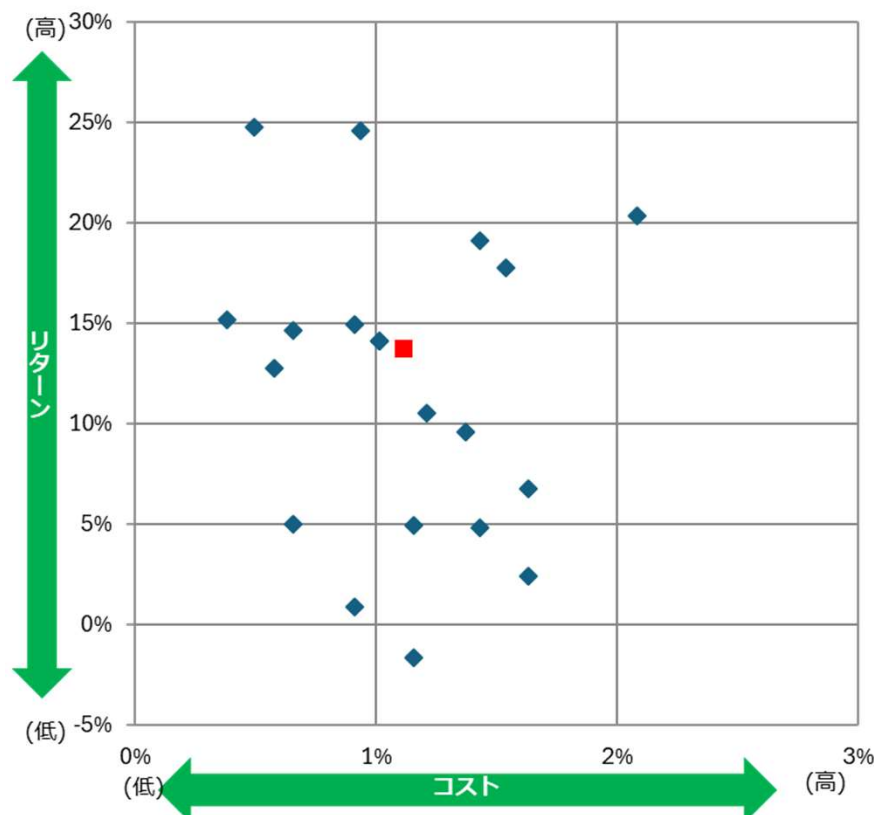


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

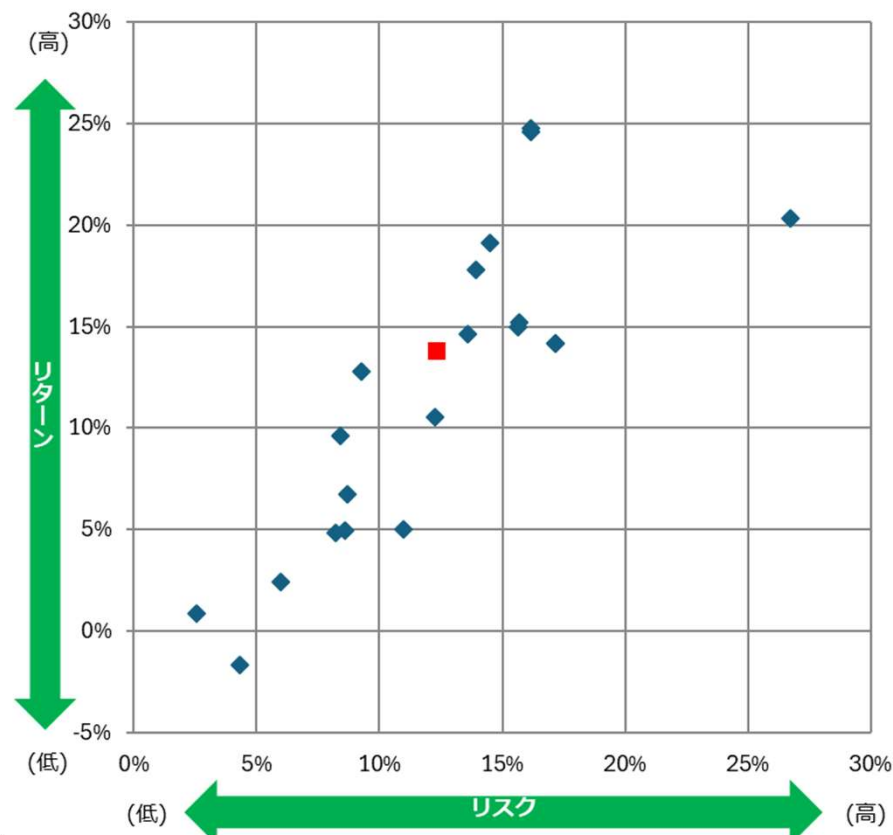
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.11%、平均リスク12.31%に対して、平均リターンは13.77%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

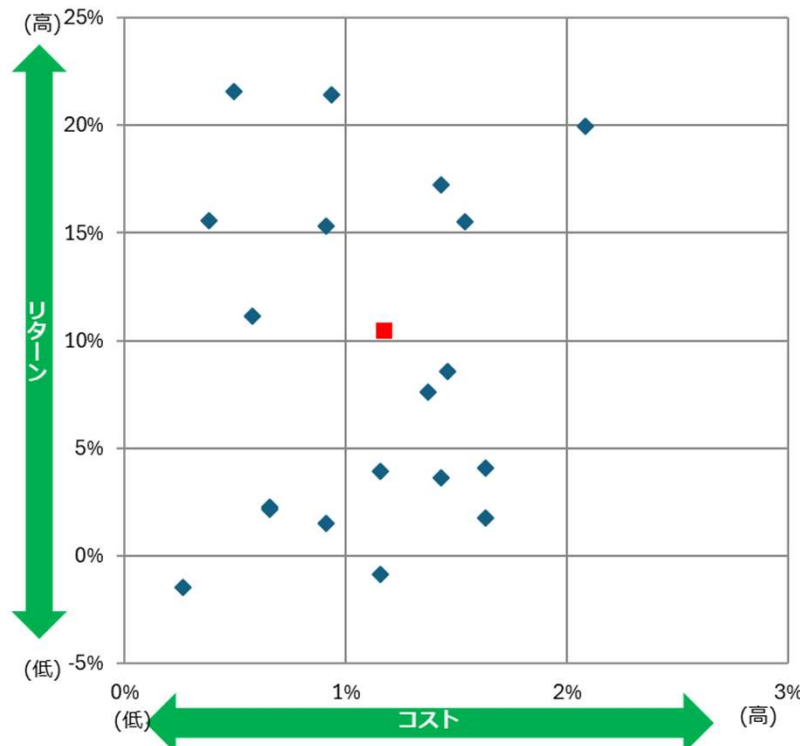


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

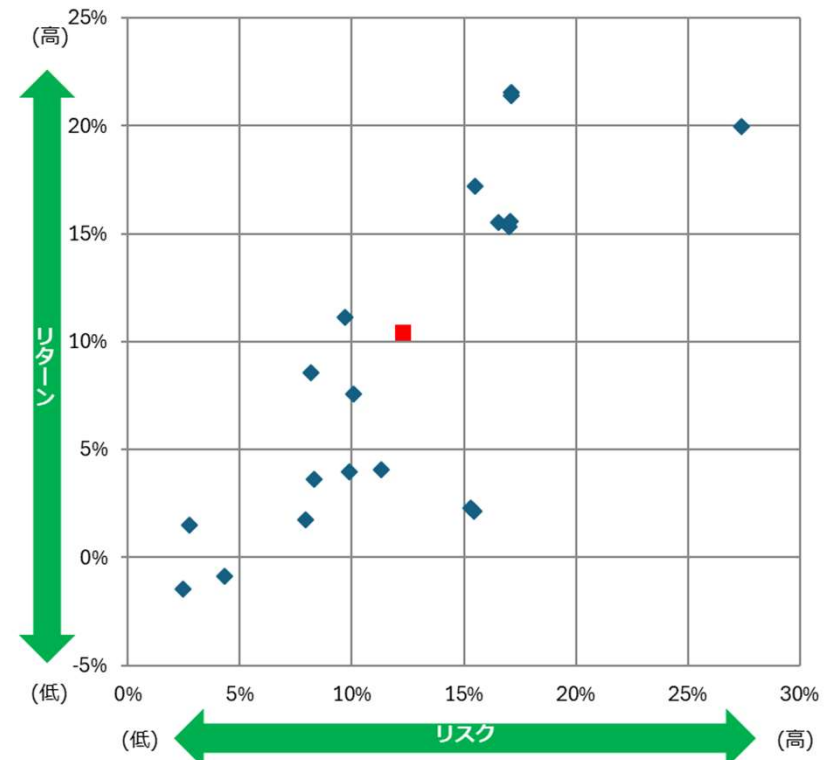
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク12.29%に対して、平均リターンは10.44%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



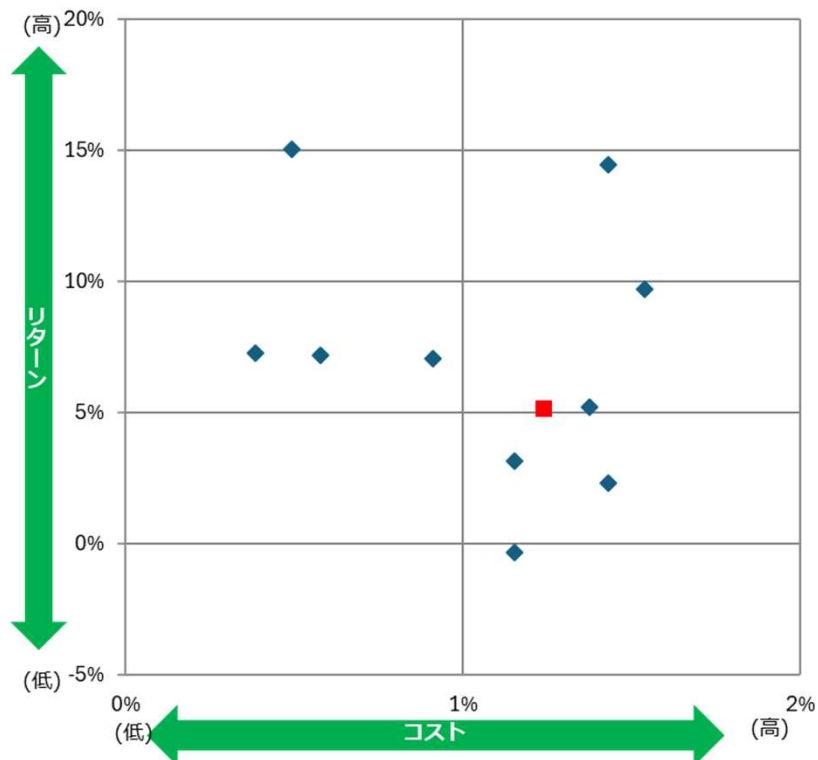
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

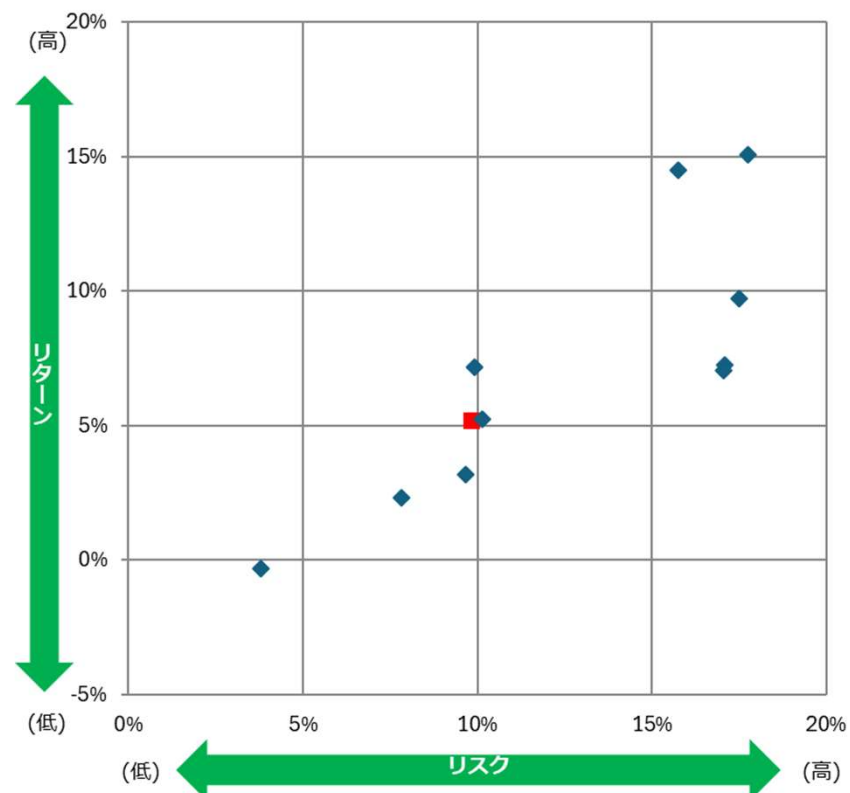
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.24%、平均リスク9.84%に対して、平均リターンは5.17%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	19.14%	14.48%	1.43%
2	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.93%	8.59%	1.16%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.62%	16.15%	0.94%
4	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	14.63%	13.58%	0.66%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.96%	15.62%	0.91%
6	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.66%	4.34%	1.16%
7	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.77%	16.16%	0.50%
8	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
9	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	10.52%	12.27%	1.21%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	12.76%	9.29%	0.58%
11	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.19%	15.67%	0.39%
12	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	9.60%	8.39%	1.38%
13	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	17.77%	13.93%	1.54%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	0.87%	2.57%	0.91%
15	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	4.84%	8.22%	1.43%
16	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	20.35%	26.74%	2.08%
17	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
18	グローバル・リート・インデックスファンド(毎月決算型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント (株)	14.14%	17.14%	1.02%
19	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント (株)	14.15%	17.14%	1.02%
20	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	5.00%	10.96%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.77%	12.31%	1.11%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [※] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド [※] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
4	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
6	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
7	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
8	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
9	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
10	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
11	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
13	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
15	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
16	J-R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
17	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
18	J-R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
19	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.44%	12.29%	1.18%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
4	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
5	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
7	つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
9	つみたてN I S A日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
10	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.17%	9.84%	1.24%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は10本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。